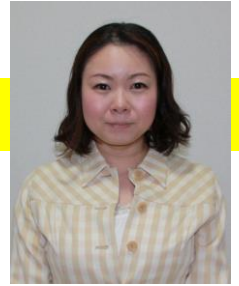


今週の言葉

「職業」について迷うことの大切さ



キャリア設計ゼミ担当 三好ゆう

「職業」について、なぜ迷うのか・・・それは、そもそも私達一人ひとりが複雑な「社会」という場の一構成員であり、多くの人が「職業」に就いて労働することで賃金（給料）を獲得しないと生活していけない「社会」で生きているからです。

一体、どのようにして「職業」を決めたらよいのでしょうか。“答えは、各自さまざま”、言い換えると“時々に応じて、個人個人に適当な答えがある”としか言いようがありません。その意味は、あくまでも“私自身の答え”となった話を紹介することで、ご説明したいと思います。

私が学生時代に、将来の「職業」について大きな迷いにぶち当たったとき、助けとなった本がありました。やや啓蒙的な内容ではありますが、堀場雅夫著『人の話なんか聞くな！』（2003年、ダイヤモンド社）です。表紙の扉には「やりたいことを貫けば、他人のことなど気にならない」とあり、はじめにの部分で「人の話を聞いてわかることと言えば、悩んでいるのは自分だけではないということくらいだ」と笑ってしまうような出だしで始まっています。この本を読み、自分が今まで「職」ではなく「職業（＝就職先）」にこだわっていたことに気付かされました。

どのような使命を自ら掲げ、何を通じて、社会のどのような部面や局面に対して「働く」ことで、誰のどのような「豊かさ」に寄与したいのか。今は与えられた社会的立場がありますが、働くことで生まれた結果と向き合いつつ、なお日々迷い続けています。自分がやりたい「職」に取り組めているか、無責任な他人の発言に惑うことなく「職」をまっとうできているか、誰かの「豊かさ」に少しでも繋がっているか、に対する“自信”についてです。

みなさんも学生生活の間に、生涯をかけたいと思える「職」について考え、その「職」を実現できる「職業」が多々あることに気づき、“どれにしようか”と大いに「職業」について迷って欲しいと思います。



夏休み！！ 今年就職活動シーズン真っただ中！

大学4回生・短大2回生の皆さんへ



梅雨が明け、熱い熱い夏の就職活動のシーズンがやってきました。できれば、夏休みまでに結論を出した方がよいと言ってきましたが、残念ながら結果に結びついていない皆さんもあります。

でも、焦ることはない。今年度は、8月1日から勝負の企業も多くあります。全国各地で、夏休みを利用して、皆さんのための就職フェアが開催されています。企業も皆さんを待っています。この時期の就職活動は、少し辛いものがありますが、ここが勝負所だと思って、頑張りましょう。

汗をかいた報酬は、「内定通知」です。

キャリアサポート室に届いている各地の就職フェアを紹介してきましたが、自分のスケジュールに合わせて、動いてください。



大学3回生・短大1回生の皆さんへ

本学では、毎年後学期のスタートを前に、「我が子の就職を考える学生・保護者懇談会」を開催しています。8月に、各保護者の皆さんに案内を差し上げますが、日程のみ予告しておきます。

○短大1回生 9/19（土） 13：00～ 本学4号館103教室

○大学3回生 10/3（土） 13：00～ 本学4号館103教室